

番 号	24-12	申 請 者	山 根 由 美
【審査申請課題】 紙おむつの病院支給体制を評価するためのアンケート調査			
【審査課題の概要】 平成23年度より、患者のベッド周囲の整理整頓、家族の負担軽減、良質なおむつを使用することによる皮膚トラブル予防などを目的に、事務部・看護部合同で紙おむつプロジェクトを立ち上げ検討を重ね、平成24年6月より紙おむつの病院支給（患者負担）を開始した。それから4ヶ月が経過し、一般病棟の中ではこのシステムが浸透してきたように感じる。そのため、この取り組みが患者や職員の満足度を向上させることにつながっているのか評価をするために、患者家族・看護師にアンケート調査を実施したい。この結果は院内のQC活動報告会で発表する。			
審査結果	承認（平成24年11月5日）		

番 号	24-13	申 請 者	森 俊 輔
【審査申請課題】 気道病変を有する関節リウマチ患者に対する積極的薬物治療により肺病変が改善するのか？			
【審査課題の概要】 関節リウマチ（RA）の関節外病変として間質性肺炎と気道病変はよく知られた肺合併症である。最近、我々はこの2つの肺病変は、RAの免疫異常が関与しているが、成因から対局にある肺病変であることを示した。すなわち間質性肺炎には遺伝的要因が関与し、気道病変にはRAの疾患活動性に関与する。日常診療で気道病変を有する患者の場合、特に緑膿菌などが常在する場合、肺炎発症リスクの増大が予測されるため積極的治療、特に、生物学的製剤は避ける傾向にある。そのため気道病変を有する患者ではRAによる生命予後が著しく不良である。しかしながら実臨床の現場で気道病変を有する患者に対し生物学的製剤治療を行うことで、関節症状のみならず肺病変の著しい改善が見られる症例が多々見られるようになってきている。気道病変にRA活動性が関与しているとすればRA薬物治療により気道病変が改善する可能性はある。今回、気道病変を有するRA患者においてRA治療前後のHRC Tをスコアリングにより比較する。			
審査結果	承認（平成24年11月5日）		

番 号	24-14	申 請 者	小 園 亜 希
<p>【審査申請課題】</p> <p>Oxaliplatin投与時におけるdexamethasone混注時の血管痛予防効果の検討</p> <p>【審査課題の概要】</p> <p>XELOX療法は、FOLFOX療法とは異なり、5-FUの持続療法を伴わないためCVポート留置が不要な化学療法として注目されている。しかし、Oxaliplatin(L-OHP)の末梢静脈投与時に、挿入部位周囲の「痛み」や「しびれ」などの血管痛様症状を認める症例も少なくない。また、Oxaliplatin(L-OHP)による血管痛様症状の発現機序は不明である。</p> <p>患者の日常生活への支障をきたす症例や、末梢静脈投与による治療困難な症例も散見され、その対処法の確立が求められている。</p>			
審査結果	承認（平成24年11月5日）		

番 号	24-15	申 請 者	西 嶋 愛 彦
<p>【審査申請課題】</p> <p>筋難病患者における浮腫改善を目的としたアロママッサージの効果の検討</p> <p>【審査課題の概要】</p> <p>南1病棟において身体の一部（上・下肢）に浮腫がある患者に対して、精油を使用したアロママッサージを実施することによって、浮腫の改善を試みるものである。方法として、①現在、浮腫がある患者を抽出する、②浮腫の改善に効果があるとされる精油の検討および決定、③定期的なアロママッサージの実施と評価を行う。</p>			
審査結果	承認（平成24年11月5日）		